



令和3年度 四万十町立大正中学校 学校経営グランドデザイン

【学校経営理念（ビジョン）】

将来に夢や希望を持ち、自己実現をめざす力を備えた生徒を育成するために、基礎基本を徹底し、学力を定着させる。同時に様々な教育活動をとおして、他と積極的にに関わり合い、自他を尊重し、共に学び高まろうとする生徒集団を育成する。また、家庭・地域や他校種との連携を進め、保護者・地域の要望と信頼に応えることのできる開かれた学校づくりを行う。

【教育目標】

社会人基礎力の育成

新しい時代を生き抜き、地域や日本、世界で活躍する人間の創造

めざす生徒像

知

自ら学び、自ら考え、
自ら進路を
きり拓く生徒

徳

あいさつや掃除が
当たり前
できる生徒

体

進んで心身を鍛え
最後まで粘り強く
取り組む生徒

命

自他の生命を大切に
考え、正しい判断や
行動ができる生徒

研究主題 「主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりと
支持的基盤のある学級づくり
～仲間と共に考え、学び、練り合い高め合う生徒の育成～」

今年度は、特に次の4つを重要課題として学校経営を行います！

① 主体的・対話的で深い学びを目指す授業

- ◆「教科間連携部会」【授業改善：問いや教材等の工夫・言語活動と深い学びを実感する授業】
- ◆「学習シラバス」「教科リーダー会」を活用した生徒と教師の双方向の授業づくり【毎時の授業評価】
- ◆キャリア教育の視点で取り組む授業構成【学校での学びと社会とのつながり】 ◆授業づくり講座の開催

② 確かな(基礎基本)学力の定着

- ◆個別最適化による自主学習習慣の定着【個別習熟度対応課題・家庭学習キャンペーン】

- ◆読書活動の推進 ◆長期休業中補習、7時間目進路補習 ◆読解力養成タイムの実施
- ◆「学習タイム」「これ単検定」【確認・検定テストの実施、表彰 学力向上プロジェクトチーム】

③ 支持的基盤のある学級・学校づくり

- ◆生徒理解の徹底【朝の情報交換・Q-U・生活アンケート・面談・SC等関わる校内支援会議の定例化】
- ◆生徒会を中心にした仲間づくり【ふれあい活動など、行事や体験活動を通した望ましい人間関係作り】
- ◆自他を尊重する意識の向上【学級活動・道徳授業・いのちの教室・バースデイ掲示等・心の実カード】

④ 連携・協働して学び合う学校づくり

- ◆通信やHP等による積極的な情報発信
- ◆連携教育の充実（四万十高校・田野々小・認定保育園たのの） ◆拡大学校評価委員会の開催
- ◆地域事業所、人材活用【大正 Biz School・職場体験・山の学習・命の学習・ふるさと学習発表会など】

中高一貫教育（十和・大正地域中高一貫教育推進協議会）

小中連携（小中連携教育推進協議会大正中校区）

